

各 駅 停 車

回 覧

社会福祉法人豊田市福祉事業団

No.41 2014. 6. 10

福祉と障がいのある人を理解するための情報紙

豊田市福祉事業団の春スタート!!

平成 26 年度



こども発達センター入園式



あおぞら はじめの会



あおぞらおひさま はじめの会



第二ひまわり 歓迎会



暖 歓迎会



けやきワークス 朝礼

豊田市福祉事業団は圏域の住民の皆様が安心して生涯を過ごせるノーマライゼーション社会の実現を目的として設立しました。

『豊田市こども発達センター』は、医療・相談・保育などの総合的な療育を通して、ご家族と手を携え、子どもさんの健やかな成長・発達を目指しています。通園部門の「なのはな」「たんぼぼ」「ひまわり」では合同入園式を、外来療育部門の「あおぞら」「あおぞらおひさま」でははじめの会を4月に開催しました。

『豊田市障がい者総合支援センター』は障がい者の自立及び社会参加を支援し、障がい者の豊かな地域生活の充実を図っています。生活介護施設「第二ひまわり」「暖」では春からの新しい利用者の方を祝福する歓迎会が開催されました。就労移行・継続施設「けやきワークス」は今日も元気に仕事に励んでいます。

今年度もみなさんが元気がでて、ほっとできるオアシスのような場所を目指していきます。

開催のご案内!



こども福祉機器展 in とよた

～おいでん みりん さわろまい!～



皆さん、福祉機器をご存知ですか?主に運動機能に心配のあるお子さんや、そのご家族の日常生活や子育てをより快適にするための道具です。よく知られている物に車いすがあります。その他にも工夫されたいす・歩くための機器・お風呂で使用するいす・使いやすいスプーンや箸なども福祉機器に含まれます。

そんな便利な福祉機器を集め展示会を行います。当日は車いすや歩行器などの業者に限らず食品を扱う業者も出展します。さらに事業団の成人施設の施設紹介や小物、パン販売・管理栄養士や歯科衛生士の出展・作業療法士や理学療法士の出展も計画しています。

皆様のご参加をお待ちしております!



●日時:平成26年7月19日(土)午前10時～午後4時

●会場:豊田市こども発達センター 本館 1階～3階

●展示:車いす いす 歩行器 入浴関連 食品 服飾 介助犬 食具(スプーンなど) 文房具
虫歯予防グッズ 口腔ケアグッズ 成人施設による小物やパン販売

●問合せ:豊田市こども発達センター のぞみ診療所 板倉
事前 0565-32-8985 当日 0565-32-8980

※詳細については、事業団ホームページをご覧ください。

豊田市福祉事業団

検索



平成25年度 豊田市福祉事業団総括事業報告

平成25年度 貸借対照表(一般会計分) 平成26年3月31日現在(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	167,896,099	流動負債	165,862,906
固定資産	209,851,867	固定負債	199,691,878
		負債の合計	365,554,784
		純資産の部	
		基本金	10,000,000
		その他の積立金	159,989
		次期繰越活動収支差額	2,033,193
		純資産の部合計	12,193,182
資産の部合計	377,747,966	負債及び純資産の部合計	377,747,966

ノーマライゼーションの基本理念をもとに、利用者の主体性と選択性を尊重し自立と社会参加の充実を目指した事業展開に努めました。また、相談支援事業を開始し、利用者のサービス利用計画を作成しました。

児童部門においては、こども発達センターが、発達に支援が必要な子どもと家族にとって「オアシス」であれたらとの初心を大切に、外来療育事業の機能拡充するための「あおぞら」サテライト施設である「あおぞらおひさま」を開設することができました。

成人部門においては、総合的専門機能を最大限に発揮して、他事業所への講師派遣や利用者支援等の相談などを行い、地域における障がい福祉の支援拠点を目指しました。また、喜多ハウスの法定化に向けた準備を行い、グループホームとして開設しました。

編集発行 社会福祉法人 豊田市福祉事業団

〒471-0062 豊田市西山町2丁目19番地

電話 0565-32-8980 FAX0565-32-8987

E-mail fukushijigyodan@city.toyota.aichi.jp

ホームページ <http://www.fukushijigyodan.toyota.aichi.jp/>